



会 長 藤 本 保  
幹 事 安 井 亜 紀 子

**会長スローガン**

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014～15年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長  
RI第2720地区ガバナー  
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリー・C.K.ホァン  
小 山 康 直  
赤 川 治 之

### ■ 本日のプログラム (9月1日)

- 12:30 点 鐘
- 会 食
- ロータリーソング 「国歌」「奉仕の理想」
- ゲスト・ビジターの紹介 会 長 藤 本 保
- 会 長 の 時 間 会 長 藤 本 保
- 出 席 報 告 出 席 担 当 藤 田 敬 治
- 幹 事 報 告 幹 事 安 井 亜 紀 子
- 委 員 会 報 告 「関係委員会」
- ニコニコタイム 坂 本 肇
- 今 週 の お 祝 い
- ・ 在 籍 記 念 日 高山泰四郎会員(8月14日:34年)

13:00 会員増強DVD鑑賞会

### ■ 第6回例会の記録 (8月25日)

卓話 「私と職業」 藤田 敬治 会員

・ 出席報告 (8月25日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
8 月 25 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	14 名
出 席 率	87.50 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	1 名
7 月 23 日	
修 正 出 席 率	100.00 %

### ■ 次週の例会 (第8回 9月8日(月) )

職業奉仕セミナーの報告

**ロータリーソング**

**【奉仕の理想】**

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて  
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ  
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

### 会長の時間 (9月1日)

会 長 藤 本 保

局地的豪雨や土砂崩れのニュースばかりが印象に残り、まぶしいような青空と雲のコントラストに目を細めるような日が少ないまま、8月が過ぎていきました。

さて、先週に引き続き社会奉仕に関するステイトメントの抜粋です。長いので今回だけでは終わることができません。次週も続くことをお認め下さい。

5)各ロータリークラブは、クラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利をもっている。しかし、いかなるクラブも、ロータリーの目的を無視したり、ロータリークラブ結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。そしてRIは、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。

この項は、重要な意味を持っていると思います。ロータリーとは何か、奉仕とは何か、再度、認識を新たにしてほしいと思います。ロータリーの目的とは、

- 第1:知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2:職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
- 第3:ロータリアン一人ひとりが、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 第4:奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進することと示されています。

この4つが無視されるような活動を行ってはいけないということです。

自らを律し、職業倫理を高めることで地域において誰からも認められる存在となり、自分とは異業種の友との付き合いを広げ、仲間とすることで会員を増やし、各会員の職業を通じて地域社会の役に立つ活動を、会員が一致団結して行うことが求められているのだと理解します。そして、奉仕活動の実践においては、先週述べた内容と合わせると、地域のニーズを知り、地域で求められていることのうち、我々にできることを行えばよいということになります。

## ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：貞閑孝也様（大分中央RC）

## ニコニコタイム

★吉良昌一会員（自主1口）

トリニータの勝利に！

### 〈卓話の時間〉

### 「私と職業」

藤 田 敬 治（翠龍）

#### (1) 営業マン（自動車）としてスタート

- ・3ヶ月間売り上げゼロ
- ・飛び込み1日100軒
- ・新人賞獲得

#### (2) 1年9ヶ月で転職

- ・大分県印刷工業組合事務局へ入局
- ・営業職から事務職へ
- ・企業活動と組合活動
- ・中小企業組合士試験の合格・認定
- ・印刷組合の事業内容
- ・印刷業界の現況

#### (3) 団体役員と議員としての活動

- ・印刷業界への感謝
- ・現場（中小企業）の声を行政へ
- ・地産地消の推進

#### (4) 筆耕業

## 配偶者をロータリーに

ロータリーの友8月号より

国際ロータリー（R I）では、今年度末までに全世界の会員を130万人にする、という目標を立てています。日本では、10万人を目標に、会員増強の計画が進められています。

8月は、会員増強・拡大月間。皆さまご存じのように、年度末の6月30日付での退会者は多く、期首の7月1日の会員数は大きく落ち込むという現象は、会員数が順調に伸びていたころも同様でした。ですから、年度初めの7月、8月は、それぞれのクラブで新しい会員を迎え入れる目標を立て、その目標に向かってまい進している時期だと思えます。

ところで、R Iでは、「ロータリー家族」をロータリアンにと、ロータリー財団学友、ローターアクターなど、これまでロータリーとかかわりのあった若い人たちをロータリークラブに誘うよう奨励してきました。日本でも、これらの若い人たちを中心にクラブがいくつか創立されました。「ロータリー家族」と呼ばれている人たちは、ロータリーのプログラムをよく理解しています。ロータリアンと接し、ロータリーの考えや心を学んでいます。ですから、ロータリアンになった彼ら、彼女らは、積極的にロータリーの活動に参加しています。

ところで、今年1月に開催された国際協議会で、新年度のR Iテーマを発表した時、黄其光R I会長は、「この中で何人の方がロータリアンでしょうか。ロータリアンではない配偶者の方は、何人おられますか？ここで、一つ提案があります。この部屋におられる方全員が、ロータリアンであるべきだと思うのです。ロータリアンは皆、自分の配偶者をロータリー入会へと誘うべきです。ロータリーを家族全員のものとしていただきたいのです。このアイデアを台湾で実践し始めた時のお話しましょう。私たちは、自分よりも妻の方が友達づきあいが多いことに気づきました。妻がロータリーに入会すれば、友人たちをロータリーに誘ってくれる。それで、

その友人はロータリーが男性だけの団体ではないことを知り、『じゃあ、入会するわ！』となるわけです。クラブに男女両会員がいれば、活気が高まり、活動も活発になります。会員数がただ2倍になるのではなく、それ以上の恩恵が生まれ、奉仕のレベルもずっと向上します。皆さん全員がやってみるべきだと、私は考えています。アイデアを出し合い、共有することだと思えます」と、配偶者をロータリーに誘うことを提案しました。

これまでも、夫婦でロータリアンという例はありました。しかし、その人は「ロータリアンの配偶者だから」という理由ではなく、「職業人として素晴らしいから」という理由で入会を勧められ、たまたまその人の配偶者もロータリアンだったということでした。

昨年4月に開催された規定審議会で、ロータリークラブ入会資格の一部が改定されました。子ども世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、または同じ理由のために仕事をすることがない人であること（「国際ロータリー定款」第5条第2節 a 6）

これによって、仕事を持っていない配偶者にもロータリーへの門が開かれたのです。職業を持たない人たちがロータリーに入会することに反対するロータリアンは少なくありません。一方で主婦（主夫）も立派な職業だとする意見もあります。

この議論はさておき、長年ロータリアンとともにロータリーの活動に参加してきた配偶者が、ロータリーの良き理解者であり、また新しいアイデアでロータリーを活気づけてくれる存在だ、というのが黄会長の思いなのでしょう。

国際協議会で、黄会長夫人、姚世蕾（Corinna S.L.Yao）さんがロータリアンになったと発表されると、大きな拍手で祝福されました。黄会長は、このような「ロータリー一家」が増えることを夢見ているのでしょう。